

～新渡戸記念の～

## 『言葉の院外処方箋』

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

### 第 61 回『『群馬の旅』 ～ 『新島襄 & 内村鑑三』 ～』

2021 年 6 月 12 日オンラインでの第 10 回『がん哲学外来コーディネーター養成講座』（群馬医療福祉大学本町キャンパスに於いて）の翌日（6 月 13 日）は、下記のプログラムによる 第 9 回『がん哲学外来市民学会 群馬大会』（片山和久 大会長）であった（画像 1）。

**講演 1 『死に臨した内村鑑三』：** 鈴木守 群馬大学名誉教授・元群馬大学学長  
(座長 金井伸行 日本郵政グループ産業医)

**講演 2 「がん和健康食品の邂逅」：** 高橋久仁子 食品の広告問題研究会主宰、群馬大学名誉教授 (座長 沼田千賀子 神戸薬科大学薬学部教授)

群馬県で活動しているがん哲学外来カフェの紹介：テーマ『人生の邂逅に見る不連続の連続性 ～ カフェによる Patient Empowerment』

**講演 3 『がん治療における医者と患者さんのコミュニケーション ～ がん治療の正しい理解と自主的な治療選択をするために ～』：** 柳田康弘 群馬県立がんセンター乳腺科部長 (座長 藤井孝明 群馬大学総合外科学乳腺・内分泌外科准教授)

**講演 4 『がん専門医と AI の邂逅～ある救命につながった事例』** 川口克己 キャノンメディカルシステムズ (株) ヘルスケア IT 事業部 (座長 北澤彰浩 佐久総合病院副院長)

**特別企画座談会：** テーマ『『がんと生きる言葉の処方箋』の撮影秘話

司会進行：宗本義則、春日井いつ子 <登壇者> 筆者、野澤和之 (映画監督)、田寺順史郎 (映画プロデューサー)

筆者は、次の作品の夢は、群馬の偉人『新島襄 & 内村鑑三』を含む 10 人と『天国でカフェの開催』（画像 2）と語った。まさに、『冗談を本気で実現する胆力』の試金石となろう！

総評では、筆者は、『がん哲学外来市民学会 代表』として、本学会のテーマ『人生の邂逅に見る不連続の連続性』に因み、『人生邂逅の 3 大法則 ～ 良き先生



《樋野先生の夢》

7人の侍：「勝海舟・新島襄・内村鑑三・新渡戸稲造・南原繁・矢内原忠雄・吉田富三」と先生の恩師：「菅野晴夫先生（癌研時代）、Alfred George Knudson 博士（アメリカ時代）」と樋野興夫先生とで天国でメディカル・カフェを開催すること。希望者はお茶係に採用して下さるはずです。



画像 2

第10回  
**がん哲学外来市民学会 栃木大会**  
Cancer Philosophy Clinic Association for the People

日光 小田代 原

**テーマ** 人の心に贈り物を残していく

**日時** 2022年7月10日(日)  
9:30~15:30

**会場** 栃木県総合文化センター サブホール  
栃木県宇都宮市本町1-8 028-643-1019

※前日7月9日(土)は第11回がん哲学外来コーディネーター養成講座を開催します。  
会場：栃木県総合文化センター 特別会議室

大会長 栃木県立がんセンター 病理診断科・研究所所長  
まちなかメディカルカフェ in 宇都宮 代表 平林かおる

まちなかメディカルカフェ in 宇都宮 <http://www.canmedimati15.com/>

画像 3